

授 業 料 免 除 申 請 書

申請区分
※ 前後期一括
前期分
後期分

ふりがな			※男・女	平成 年度(※入学・編入学) 年	※教育学部 校	課程					
氏 名			学生番号	養護教諭特別科							
本人	通学区分		前年度の奨学金受給状況		(年額 千円)	給与収入	給与以外				
	※自宅・自宅外		(給付型のみ名称と年額を記入)		(年額 千円)	千円	千円				
家族状況	就学者を除く家族	続柄	氏 名	年齢	職 業	勤務先・役職名	給与収入	給与以外			
		父					千円	千円			
		母									
就学者(本人を除く)	別主たる家は計支持者には欄右に記入する。	続柄	氏 名	年齢	在学学校名	学年	設置区分	通学区分	国立学校就学者のみ	授業料年額	
					※小・中・高校・高専・大学・専高・専専		※1:国立 2:公立 3:私立	※1:自宅 2:自宅外	前年度授業料免除結果 前期 後期	千円	
					※小・中・高校・高専・大学・専高・専専		※1:国立 2:公立 3:私立	※1:自宅 2:自宅外	※0:無 1:全免 2:半免	千円	
					※小・中・高校・高専・大学・専高・専専		※1:国立 2:公立 3:私立	※1:自宅 2:自宅外	※0:無 1:全免 2:半免	千円	
					※小・中・高校・高専・大学・専高・専専		※1:国立 2:公立 3:私立	※1:自宅 2:自宅外	※0:無 1:全免 2:半免	千円	
					※小・中・高校・高専・大学・専高・専専		※1:国立 2:公立 3:私立	※1:自宅 2:自宅外	※0:無 1:全免 2:半免	千円	
収入状況				本人	父	母				備考	
	給与収入				千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		給料・賃金									
		役員報酬									
		専従者給与									
		年金(老齢年金・遺族年金等)									
		失業給付金									
		生活保護法による扶助費									
		傷病手当金									
	その他()										
	計										
	給与収入以外の所得	商工業()									
		農林水産業()									
		その他()									
		その他の雑所得	家賃・地代								
利子・配当, 内職											
親戚等からの援助											
その他()											
臨時所得		退職金									
	保険金										
	資産譲渡所得										
	その他()										
計											

注1) この申請書に記載された個人情報及び関係書類は、授業料免除選考業務のために利用し、その他の目的には利用しません。
 注2) ※印は、該当するものを○で囲んでください。
 注3) 収入状況欄の「給与収入」は、前年1年間の収入金額(源泉徴収票の支払金額欄等)を記入し、「給与収入以外の所得」は前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入してください。
 注4) 在学学校名欄の「専高」は専修学校高等課程、「専専」は専修学校専門課程です。
 注5) 太枠 欄は、大学で記入しますので記入しないでください。

特別 控除 関係	母子・父子世帯	※(父・母)と(死別・生別) 年 月～ 生別の場合の養育費・扶助費の有無 ※(有・無)			有・無	
	障害者のいる世帯	続柄()	障害者(級)	原爆被爆者(障害 ※有・無)	人	
		続柄()	障害者(級)	原爆被爆者(障害 ※有・無)		
	長期療養者のいる世帯	続柄()	療養期間 年 月から	※入院・通院・自宅療養・要介護		千円
		続柄()	療養期間 年 月から	※入院・通院・自宅療養・要介護		
	主たる家計支持者別居の世帯	1か月あたりの住居・光熱水費 千円			千円	
	火災・風水害・盗難等の災害を受けた世帯	被災年月日・内容		被災額 千円	千円	
父母以外の者で収入を得ている者	(続柄) (氏名)			有・無		
その他	世帯人員	人	学力評価 1:適格 2:特例 3:不適格	1年次	出身校評定平均値	
	生活保護世帯	<input type="checkbox"/>		2年次以上	入試成績	名中位 入試区分
	独立生計	<input type="checkbox"/>		通算GPA	修得単位数	
申請 事由	申請理由(ア～ウのいずれかに○をつけること。ウの場合は理由の内容も記入すること。 ア. 経済的理由 イ. 学費負担者死亡・風水害等の災害 ウ. 特別な理由() 免除を申請するに至った家庭事情や授業料の納付困難な事由を正確かつ具体的に申請者本人が記入すること。					
主たる家計支持者が単身赴任中の場合の家族住所 () 主たる家計支持者が無職・失職の場合の生活費の出所 () 家計収入が就学者の収入のみの場合は本人の月収 (千円)						

平成 年 月 日

北海道教育大学長 殿

以上のとおり記載事項に相違ありません。

以下のとおり関係書類を添えて申請いたしますので、判定結果の通知があるまで授業料を徴収猶予くださるようお願いいたします。

[前後期一括申請の場合]後期分の家計状況が申請内容と異なる場合には、別途関係書類を添えて後期分授業料免除を申請します。

①	平成 年度授業料の免除を申請いたします。	前後期一括	前期分	後期分
②	平成 年度授業料の徴収猶予を申請いたします。 [納入期限] 前期分は9月、後期分は翌年2月の授業料口座引落日	前後期一括	前期分	後期分

注6) 希望する申請欄に○印を記入してください。

本人	氏名	(本人が署名すること)		
	住所	〒		
	自宅電話番号	携帯電話番号		
連帯保証人 <small>(学生保証人カード 誓約書に記載した 父母等を記入すること)</small>	氏名	(本人が署名すること)		本人との続柄 ()
	住所	〒		
	自宅電話番号	携帯電話番号		

担当者 チェック 欄	/	/		
------------------	---	---	--	--